

**連携提案：学校における運動処方と栄養補助食品摂取の併用効果の検証と社会実装モデルの提案**

キーワード：運動処方、栄養補助食品(サプリメント)、体力、熱中症予防、生活習慣病予防、社会実装

芸術・体育教育学系 准教授

池川 茂樹 IKEGAWA Shigeki

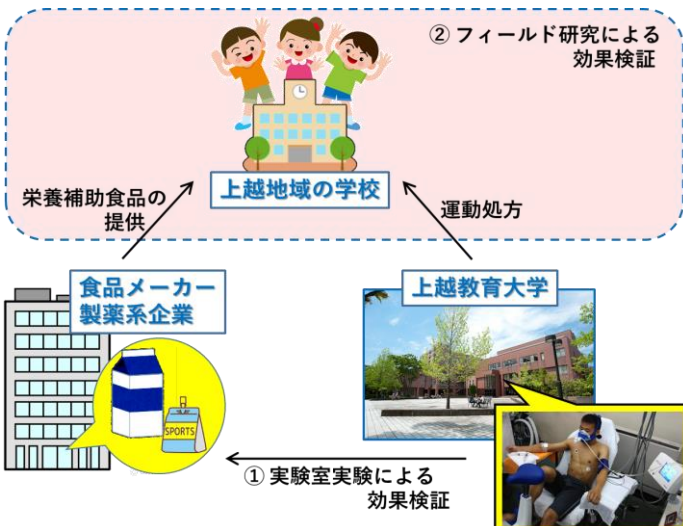
連携提案内容と効果

これまで私たちは、様々な企業と連携し、乳製品(糖質・タンパク質サプリメント)や機能性アミノ酸などの栄養補助食品の摂取と運動処方の併用効果を、実験室実験やフィールド実験を通して検証してきました。

このような運動処方と栄養摂取による体力と健康の増進は、近年の健康志向と相まって、社会に受け入れられつつあります。しかしながら、児童生徒の人生の礎として健康教育や体力づくりが必要な学校現場において、科学的エビデンスに基づき体力づくりや健康増進方法の社会実装は進んでいません。

一方、私たちは、これまでの研究活動で培った体力や健康増進の効果を検証する技術や設備を整えています。さらに、これまでの企業とのつながりや上越教育大学の強みである小・中学校とのネットワークを活用し、学校現場と企業が連携できる環境を整えることができます。

本提案は、学校・企業・大学が連携し、運動処方と栄養補助食品の併用による、児童生徒の体力・健康の増進を目指すものとなります。



学校のメリット：費用をかけず、児童・生徒に最先端の健康教育を受けさせることができる。

企業のメリット：自社製品と運動処方の併用効果を検証することができる。また、新たな市場の開拓につながる。

アピールポイント

- 効果的な運動処方のノウハウを持っています。
- 企業との共同研究実績(サプリメント開発)があります。
- 地方自治体との共同研究実績(健康増進)があります。
- たくさんの小中学校の学校保健委員会・教員研修会で運動と健康に関する内容の講演をおこなっています。

連携したい分野

- 自社の健康補助食品を子どもの健康増進に役立てたい **食品メーカーや製薬系企業**
- 児童生徒の体力向上・健康増進に力を入れたい **学校**
- 地域住民の健康づくり活動に取り組む **自治体** など

研究テーマ：「運動処方」と「栄養補助食品」による体力・健康の維持増進効果についての生理学的研究

	プロフィール	昭和57年大阪府生まれ。信州大学大学院医学系研究科修了後、同大学院医学系研究科研究員を経て、平成24年に上越教育大学に着任。博士(医学)。	専門分野	学校保健・体力医学・環境生理学
	関連URL		主な研究内容	1) 熱中症予防サプリメントの開発 2) 生活習慣病予防サプリメントの開発 3) 運動処方の体力・健康増進効果の検証

関連する業績等

- 【著書】『健康教育の理論と実践—わが国と外国の事例をもとに—』(平成30年3月、日本学校保健会)
- 【論文】『Interval Walking Training and Nutritional Intake to Increase Plasma Volume in Elderly.』(平成30年、米国スポーツ医学会雑誌)
- 『Effects of hypervolemia by protein and glucose supplementation during aerobic training on thermal and arterial pressure regulations in hypertensive older men.』(平成28年、米国生理学会雑誌) ほか

お問い合わせは、池川研究室 [ikegawa@juen.ac.jp](mailto:ikegawa@juen.ac.jp)